

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2393300088
事業所名	グループホームなごみの郷

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2） 保育園児の来訪、職員の草取りを見て手伝う小学生、子供神輿の立ち寄り、公民館での練習後に花を届ける日本舞踊のボランティア、ふれあい教室への参加等、地域との交流が頻繁に行われている。	評価 ○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3） 出席者・開催回数共に基準をクリアしている。 出席者から、『地域ぐるみの避難訓練実施の検討』、『AEDの講習&AEDがある事の地域へのPR』、『地域の独居高齢者への困り事相談』等の話が出る会議である。	評価 ○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：4） 運営推進会議への市・地域包括職員の参加、介護相談員の受け入れにより、ホームの状況は市窓口で理解されている。 災害時、避難生活困難な人の受け入れとして、『地域防災協定』を結んでいる。	評価 ○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6） 家族の来訪が多く、面会、家族会、運営推進会議等、家族から意見を聞く機会が多くある。 家族アンケートのコメントで、『職員が様子を知らせてくれる』、『相談しながら対応してくれ安心』と称賛の言葉が多い。	評価 ○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
総合評価	-	-	-	-	-	○	○				